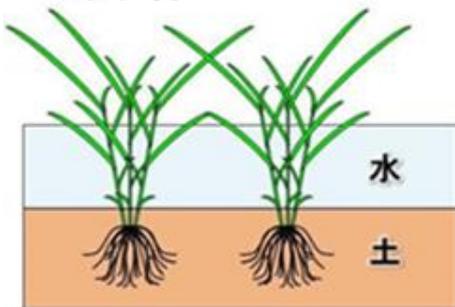


## 浅水管理で分けつ促進を！

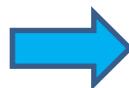
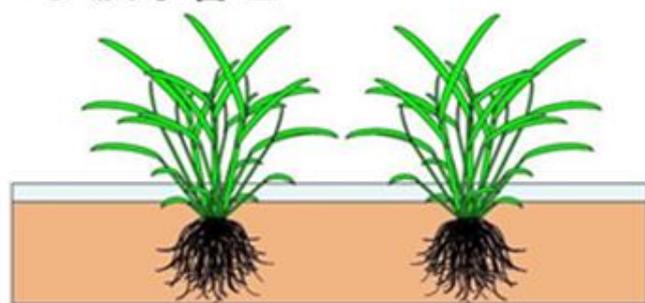
### 生育状況と今後の管理のポイント

- 4月は平年より暖かく推移したものの、5月上旬の低温や強風の影響を受け、一部のほ場では植え傷みによる生育の遅れが生じています。
- 活着後は分けつを促進するために、田面が露出しない程度に浅水（水深3cm程度）で湛水し、地温と水温の上昇に努めましょう。
- 深水管理では分けつの発生が抑制されます。浅水管理となっているか、実際に水深スケール等で確認しましょう。
- 除草剤散布後7日間は止水管理が必要です。その後、速やかに浅水管理に移行できるよう、止水板の高さ調整を忘れず実施しましょう。

× 深水管理



○ 浅水管理



浅水管理は、稲の株元に太陽光が当たり、地温を高め、分けつを促進します。